

テ従業員側ハ何レモ吾人ハ會社ノ暴圧ニ隱忍自
重シ来レルモ益々在迫ヲ加ヘラルニヨリ不得止會
社ニ要求シテ然ルニ會社ハ横暴ニモ之レヲ拒絶シタルガ
故ニ日給社員ト職工トハ完全ニ提携シ罷業ヲ決
行シ既ニ十数日ヲ經過セルモ一人ノ裏切者ヲ出サナイ
而レテ會社ハ従業員ノ之ニ限ラズ四圍町ノ住民ニス
ラ道路ヲ閉鎖シテ迫害ヲ加ヘアリ斯ノ如キ涙
ナキ資本家ニ對シテハ飽追團結ノ力ニ依リ之レヲ壓
徴セサルベカラズト資本家攻撃ニ終始セルガ態接
組合員側ハ辛議團ノ結束ヲ實揚激勵スルト共
ニ資本家ノ無理解ト官憲ノ圧迫ヲ攻撃シ罷中
警察官ニ依リ圧迫ノ程度ニ寛嚴ノ差甚シト所轄

三田警察署ノ取締ヲ批難スル事不穩ノ言論アリ
山本懸藏、藤原伴之助、瀧田正五郎、村中後道
三松市太郎ノ五名ニ對シテ監監警察官ヨリ弁論
ノ中止ヲ命シタルモ場内比較的靜穩ニシテ今九時四十
五分無事散會セリ而レテ本日以後ノ演說會ニ於
テ大伴實吉外四名ノ幹部ヲ所轄署ニ招致不穩
ノ言動ナキ様警告ヲナシタリ

六

主任及組長等ノ動靜
既報ノ如ク半数免出勤就業シツアルモ會社側
辛議解決問題ニ関シ何等方策ヲ講セサルヲ以テ
罷業團ノ及威激烈ナリ何等カノ方法ヲ講シ仲才
セントノ意嚮アルモ未々具體的決定ヲ見ズ